

環境トップセミナー開催



中村会長挨拶

開催日：平成 23 年 10 月 28 日（金）13:30～17:00

開催場所：京セラ株式会社滋賀野洲工場

受講対象者：会員経営層、環境責任者参加者

参加者：会員 63 名、行政 3 名 計 66 名

主催：湖南・甲賀環境協会

◆このセミナーは、トップの方々に、時宜を得た環境の情報や課題をご理解頂き、また同時に環境先進企業の取り組みを、実際にご覧頂くことで、環境保全に対するご理解を一層深めていただくことを目的として開催しており、今回で6回目になります。

◆今回は昨年度より太陽電池のセル生産を開始された、京セラ株式会社滋賀野洲工場様の会場をお借りして、京セラグループ様及び滋賀野洲工場様の環境の取り組みを勉強させていただきました。また、今年度 4 月より施行されました、『低炭素社会づくり推進に向けた条例』を通じて、ものづくりの盛んな滋賀県が、**低炭素社会づくりと産業の発展の両立**を目指していることについて、企業のトップの方々にご理解を深めて頂きました。



◆京セラ株式会社滋賀野洲工場様は野洲駅のすぐそばで、住宅地に囲まれた立地にあります。敷地内の通路やスペースはとても広く、緑地も多く素晴らしい環境です。大木が多いがゆえに、計画的な剪定等行い、周辺住民の方々へ細かな配慮や、厳しい自主管理目標を設け、日々取り組んでおられます。地域社会との関わりでは、年 1 回の環境報告会や今年は 第 1 回目の夏祭りを開催され、地域住民 4300 名との交流をされました。

◆滋賀県低炭素社会づくり推進に向けた条例について

滋賀県琵琶湖環境部 管理監 吉川 良幸氏

滋賀県琵琶湖環境部

管理監 吉川 良幸氏



今年度、滋賀県では『低炭素社会づくり推進に関する条例』が施行され、いよいよ来年度より『事業者行動計画制度』により自主目標と実績の提出が義務付けられます。(H24年度は9月提出) この条例は、事業活動における低炭素化への取り組みだけでなく、ものづくりの盛んな滋賀県だからこそ、規制をかけて経済が衰退しないように、また、環境製品(省エネ製品)を生産することが温

室効果ガス排出削減(省エネ)に貢献をしていることを、県が公表することで取り組みをPRすることが大きな特徴です。

現在、環境製品の生産等を評価(定量化)する作業も進められており、今後温室効果ガス排出に規制がかけられた場合、『他者への貢献を配慮すべし』と働き掛け、経済と低炭素社会づくりの両立を目指しています。

◆『京セラフィロソフィ(哲学)』に基づいた京セラグループのCSR 経済・社会・環境の取り組みを、CSR 報告書に基づき、和田工場長様にご紹介頂きました。

①技術で社会に貢献

・小惑星探査機『はやぶさ』の端子部品に京セラさんのファインセラミック部品が採用。

②採算が合わない時代でも、大義を重視して36年間太陽光発電の研究開発を継続。世界各地に太陽光発電を普及。

③里山の保全

④出前環境講座

等々・・・ほんの一部しかご紹介出来ません。詳しくは京セラさんのCSR報告書をご覧ください。

◆京セラ株式会社滋賀野洲工場の概要と環境の取り組みについて環境安全部 今村副責任者にご紹介頂きました。

<省エネの取り組み(抜粋)>

・大型ターボ冷凍機の台数制御、冷水温度の調整、ファン回転数の制御

・エアーコンプレッサーの運転台数制御

・外灯(水銀灯)や天井照明等の間引き、LED照明



京セラ株式会社滋賀野洲工場 工場長 和田 幸男様

への変更、人感センサー、タイマーの設置

- 屋根に採光できるポリカーボネートを使用
- 排水処理した水を一部再利用
- 新工場にソーラーパネルの設置

◆見学では、素晴らしい排水処理施設をはじめ、なかなか拝見出来ないセル工場を見学をさせていただきました。

ご説明頂いた方の熱意が伝わり、見学者から拍手が起こりました。

◆大変お忙しい中受入頂きました、京セラ株式会社滋賀野洲工場の皆様、ご説明にお越し頂きました吉川管理監様、行政の皆様、ご参加頂きました皆様、本当にありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。



研修部会長 NEC SCHOTT コンポーネツ
(株)平木 隆久氏



京セラ株式会社滋賀野洲工場
吉原 尙志氏



滋賀県南部環境・総合事務所
環境課 成宮課長にまとめて頂きました。